

市民タイムス

塩尻

第2塩尻 6面に

発行所/市民タイムス
TEL(0263) 受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755

ムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800番地
FAX(0263) 受付48-2422 編集47-1654 広告47-8385 販売
©市民タイムス2012年
支社/安曇野・塩尻 支局/豊野・木曾

塩尻支社/〒399-0746塩尻市大門北木町7-5
TEL(0263)54-0085 FAX(0263)53-4442

牧野瀧社の改修進む

氏子が参道拡幅や植栽

塩尻市宗賀牧野区の牧野瀧社氏子でつくる実行委員会は、牧野瀧社の改修を進めている。6月から2度の作業で延べ約240人が汗を流し、参道を拡幅したり参道脇の斜面にアジサイやモミジを植えたりと、参拝環境を整えた。社殿の改修工事は、県建設労働組合連合会による信州職人学校・伝統大工コースの訓練カリキュラムに組み込まれ、21日にも作業が始まる。

(宮沢 一)

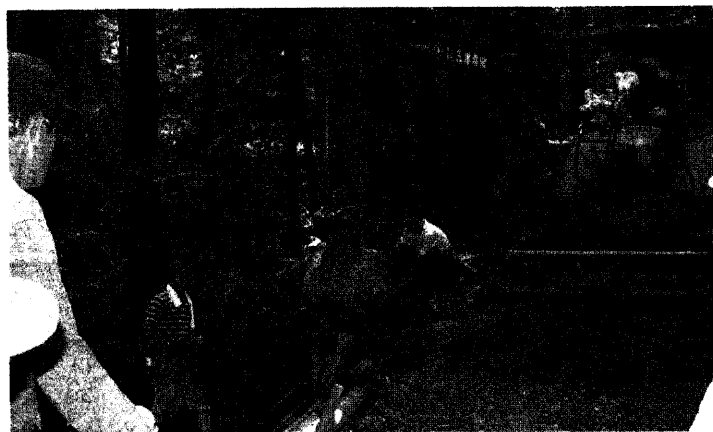
瀧社本殿は、「幕末 替えたが、建造から1の大棟梁」と呼ばれた 20年ほどたつて老朽立川流の立木音四郎種 化が進んでおり、改修清により、明治29(1 が近年の課題だった。896)年に建立され 氏子総代は昨年、改た。昭和31年に拝殿の 修工事実行委員会を築かやぶきを銅板にぶき 足させて本格的な改修

事業に着手した。6月3日に氏子約120人が集まり、約1時ある参道の幅を約2.5倍に広げて碎石を敷き、普通車でも通れるようにした。これまでは、道幅

が1・5倍程度しかなかった上、沢水の流入や倒木などで通行が困難だったという。今月8日には2回目

の作業を行い、氏子約120人が力を合わせた。周辺で間伐した木を使って斜面や参道が崩れるのを防ぐ土留めを造ったり、拝殿の屋根を撤去したり、参道の途中に駐車スペースを設けたりした。氏子

総代代表の成田昭広実行委員長は「これを機に、神社と伝統文化を新しい区民や次世代に伝えていきたい」と意欲を話していた。瀧社には、立木音四郎種清によつて獅子や竜などの彫刻が施されていたが、8年ほど前に盗難に遭つてそのままとなっている。牧野区の氏子や一般区民から、改修や参道整備な



参道の整備に力を合わせて取り組む氏子たち

どに必要な400万円を越える寄付が集まれば、彫刻を新しく作ることも防犯カメラの設置を検討する。社殿は、信州職人学校で学ぶ中堅大工の実地研修を兼ねて改修される。11月の完成が予定されている。